

姫川薬石のご利用について

<ご使用前に>

- お送りするものは、水洗いしておりますが、必要に応じて、スポンジやブラシなどで水洗いをしてください。
- ポットや炊飯器等でお使いになる場合には、ご使用前に煮沸をすることをお勧めします。

<使用方法>

- 「寝室、リビング、和室などに置いておく」、「お風呂に入れる」、「ペットボトルにいれる」あるいは「米炊きに使う」など様々な使い方をしていただいております。
- 更には、手で持って、体の肩や首筋あるいは手足を「マッサージする」という使い方もできます。
- ご利用方法については、ご家族で(a)お風呂、(b)部屋に置いておく、また(c)マッサージに使う、という大きく分けると3つになるかと思えます。
- お風呂にはある程度の量を入れて頂いたほうが良いでしょう。弊社では1kg～2kg程度を入れることをおすすめしています。中型のもの(400～500gくらいのもの)をいくつか一緒に入れて頂くか、大型のもの(1kg以上のもの)をお使いいただくのも良いでしょう。
- お部屋などでは、姫川薬石をそのまま置いておくのも良いですが、お皿などに水を張って、そこにに入れて頂くと効果が上がります。生け花の水盤などがあれば、それに入れるのも良いでしょう。
- その場合、大型のものを1つずつ置いていただくか、中型や小型のものをいくつか組み合わせて飾って、お使いいただいても良いと思います。
- お風呂用と、お部屋用に、それぞれ分けても良いですし、昼間はお部屋に置いておき、夜などに、お風呂に入るときはお部屋に置いてあるものを入れても構いません。

<補足>

- 弊社では、あくまでも自然のままの状態でお送りしています。姫川薬石を人工的に加工することは行っておりませんで、大きさや形、あるいは模様などは様々です。
- 姫川薬石はラジウム石とも呼ばれ、弱いラジウムが出るのですが、その効果の持続期間は、数十年などという単位ではなく、もっと長い期間ですので、使用期間について気にしていただく必要はありません。
- ラジウムが出るのであって、石の中から何か物質が染み出てくるというものでもありません。
- 一部で、姫川薬石で放射線を防御することが出来ると宣伝する方々がありますが、姫川薬石で放射線の防御は出来ません。また、除染することもできません。従って、放射線は出来るだけ浴びないようにしてください。
- お風呂に入れられるときは、浴槽の内部を傷つけないように、100円ショップなどで売っている樹脂製の小さなかごに入れるとよいと思います。